

(防犯・防災通信) **緑の風**

西町町会 防犯・防災部長

◇【防 犯】 ストップ詐欺被害・・・もう許せない、だまされない

詐欺被害防止チェックシート → 一度考えてみてください。



○ 個人レベルで考える5つの対策

- 1・「携帯電話番号を変えた」と言われたら、以前の番号に折り返し連絡して確認。
- 2・家族の名前や住所を聞かれたら「電話で答えないようにしようと家族で決めている」と伝える。
- 3・「母さんにしか頼めない」など人情に訴えかけようという口ぶりは危険だと認識する。
- 4・知らない電話番号からの電話には出ない。末尾の数字が0110でも出ない。
- 5・「覚えられないから録音する」と伝える。

	1	2	3	4	5
○					
×					

○ 家族で考える5つの対策

- 1・大金を引き出す時は、家族に報告すると全員で約束しておく。
- 2・詐欺手口が組織化。息子が詐欺に加担してしまう可能性がないわけではないという当事者意識を持つ。
- 3・「家族間でお金のやり取りが必要な際の申請手順」を決めておく。
- 4・家の電話を自動録音付ナンバーディスプレイのものにする。
- 5・普段から家族間(同居していない家族を含む)のコミュニケーションをとっておく。

	1	2	3	4	5
○					
×					

バツが多い方(家族)は、巧妙な詐欺のテクニックに翻弄される可能性があります。ぜひ、このチェックシートを活用し、いざという時に備えてください。

◇【防 災】

6月21日（日）、西町公民館で公民館主催の「防災講座」が行われました。
これまでに10回行われた講座は、「自助」が中心の解説でしたが、今回11回目より、「共助」を主題として解説を行いました。



- 「共助」は、日常生活の中でお互いにプライバシーを尊重する中で育んでいきたいものです。隣組同士での関係づくりが大切です。
- 災害時において、安否確認や、救出・救護、避難所への同行、避難所生活など「共助」が大切な場面はいくつもあります。



- 西町に集う住民は、町会に加入しているか否かを問わず、お互いを大事にし、気軽に挨拶のできる関係を築きましょう。
- 災害時要支援者・要配慮者は、高齢者のみでなく、障がい者、児童、傷病者、外国籍市民、観光客、乳幼児、妊婦さんなど多岐にわたります。コミュニティの大切さを理解して、一人も見逃さない西町を目指しましょう。
- 次回は9月6日（日）に「第12回防災講座」が予定されています。ともに学び合いましょう。
 - ・併せて、9月27日（日）に旭町小学校で避難所訓練が予定されています。内容等については決まり次第ご案内します。
 - ・さらに、詳細は現在、城北地区公民館避難所管理委員会で話し合い中ですが、11月ごろに指定避難所である城北地区公民館（要支援者優先避難所）で避難所開設訓練に向けた実証実験を行う予定です。お手伝い他お願いする場合がありますのでその節はご協力をお願いします。

◎防犯防災通信「緑の風」（カラー版）は、パソコン、スマホで読むことも可能です。

松本市のホームページから➡地域の掲示板➡城北地区➡各町会から➡西町町会へ